



家畜保健衛生所だより

R6.5.24

韓国で105日ぶりに高病原性鳥インフルエンザ発生

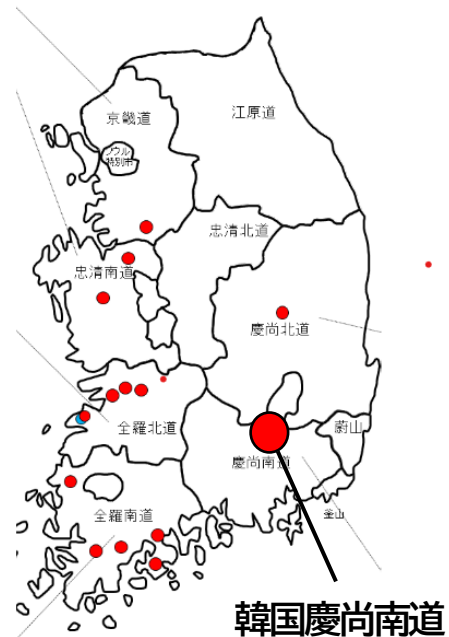
5月23日、韓国慶尚南道の肉用あひる農場で高病原性鳥インフルエンザが確認されました。韓国では2月8日に忠清南道の肉用あひる農場で発生して以来、105日ぶりの発生となります。

<発生概要>

- ・発生日 2024年5月23日
- ・発生農場 韓国慶尚南道の肉用あひる農場
(※出荷前の精密検査での摘発)
- ・飼養羽数 約2.2万羽

【国内の4月以降のHPAI確認状況】

- 千葉県富里町 採卵鶏(家きん11例目、4/29)
- 広島県北広島町 ハシボソガラス(4/4)
- 栃木県 フクロウ(4/8)、
- 北海道 ハシボトガラス(4/7, 10, 11, 12, 17, 22, 26, 30)、
クマタカ(4/11)



★発生リスクの高い状況が続いています！

衛生対策について再確認し、異状があれば速やかに通報をお願いします。

○消毒命令継続中！

5月31日まで消毒命令期間中です。敷地内や農場周りを消毒し、ウイルス侵入を防ぎましょう。

○異状家きんの早期発見と早期通報は極めて重要です！

鶏の健康観察を毎日数回行い、元気消失やうずくまりなど通常と異なる症状を発見した場合や死亡羽数がいつもの2倍以上になった場合は、出荷及び移動を自粛した上で、速やかに当所へ通報してください。

中予家畜保健衛生所 TEL 089-990-1333

携帯 090-6282-6129 (夜間・休日)